



■ 合同視察報告会を企画した職員の紹介です!!! ■

左からー

リハビリテーション科主査 菅原富雄理学療法士

脳神経外科統括部長 栗本太志医師

6A 病棟看護長 安食英理子さん

6A 病棟看護師 吉田真弓さん

■ 2016.8.1

先月、当院の医師・看護師・リハビリセラピスト・事務職員がSCU視察に行き、その後【SCU 合同視察報告会】がありました。

SCU(Stroke Care Unit)とは、高機能病床といわれる1つで脳卒中ケアユニットの略です。脳梗塞・脳出血・くも膜下出血の患者さんに対して医療密度を上げたケアの提供ができる環境のことを示します。

脳神経外科または神経内科のある一定の経験年数がある医師・基準を満たす配置看護師・専任の理学療法士又は作業療法士・医療機器や装置の整備等々を整える必要があります。当院にも設置できないかと検討しています。そんな中、三重県の鈴鹿回生病院のSCUを視察(鈴鹿回生病院の職員の方々に感謝致します)し、その内容を伝達して下さいました。

脳卒中の患者さんに、どのようなケアが提供できるのか何となくイメージすることができました。当院の高機能病床は救命救急センターに22床あり、その病床との連携・業務分担・職員配置等々課題は山積みです。しかし、遠くない将来にSCU開設を実現したいと思っています。

地域のニーズにあった病床機能の設置を考えていくのが私の役割です。

さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。